【 ２年　技術・家庭科（家庭分野） 】

学期	学　習　内　容	評　価　方　法
３ 学 期	４編　私たちの消費生活と環境 １章　私たちの消費生活 ３　バランス良く計画的な金銭の管理 ４　消費者トラブルとその対策 ５　何を考えて決めますか ～意思決定のプロセス～ ２章　責任ある消費者になるために １　消費者としてできること ～権利と責任～ ２　省エネルギーと持続可能な社会 ３　持続可能な消費生活を目指して	【 知識・技能 】 ・ワークシート ・小テスト（権利と責任） ・単元テスト　など 【 思考力・判断力・表現力 】 ・ワークシート ・レポート（新聞記事を読んで、自立した消費者とは・・・、持続可能な社会のために私たちにできること）　など 【 主体的に学習に取り組む態度 】 ・ワークシート ・毎時間の振り返り ・授業ノート ・レポート（新聞記事を読んで、自立した消費者とは・・・、持続可能な社会のために私たちにできること）　など

学 習 方 法	【 授業の進め方とポイント 】 ○　座学の授業では、話をよく聴き、板書事項を必ず自分なりにノートに書き、黄色や赤色で書いた重要語句を中心に、確実に理解する。 ○　グループ活動には積極的に参加し、自分の意見を表現し、友達の意見に耳を傾け、しっかりと学ぶ。 ○　実習には、一生懸命に取り組み、手際よくおいしい料理を完成させる。 ○　実習後のふり返りをきちんと書いて、提出する。 【 家庭学習の進め方とポイント 】 ○　毎時間の授業で書いたノートやワークシートをもとに、小テスト・単元テストに向けての勉強をしっかりする。 ○　課題（特にレポート課題）には時間をかけて誠実に取り組み、自分の意見を表現する。 ○　課題はただ提出するだけではなく、内容が肝心。そして、必ず期日を守って提出する。